このセミナーは、環境省令和４年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における地球温暖化防止活動促進事業）の一環で実施します。

KCfCA Kyoto Center for Climate Actions 京都府地球温暖化防止活動推進センター

本日の予定

はじめに

（１）初期費用ゼロ円で設置可能！今注目の0円ソーラーについて
講師：重原　奈津子　氏
京都0円ソーラープラットフォーム事務局

（２）初期投資０円で再エネ利用率向上
～自家消費型太陽光発電システム(PPAモデル)～
講師：亀井　一幸　氏
エフビットコミュニケーションズ株式会社

質疑応答

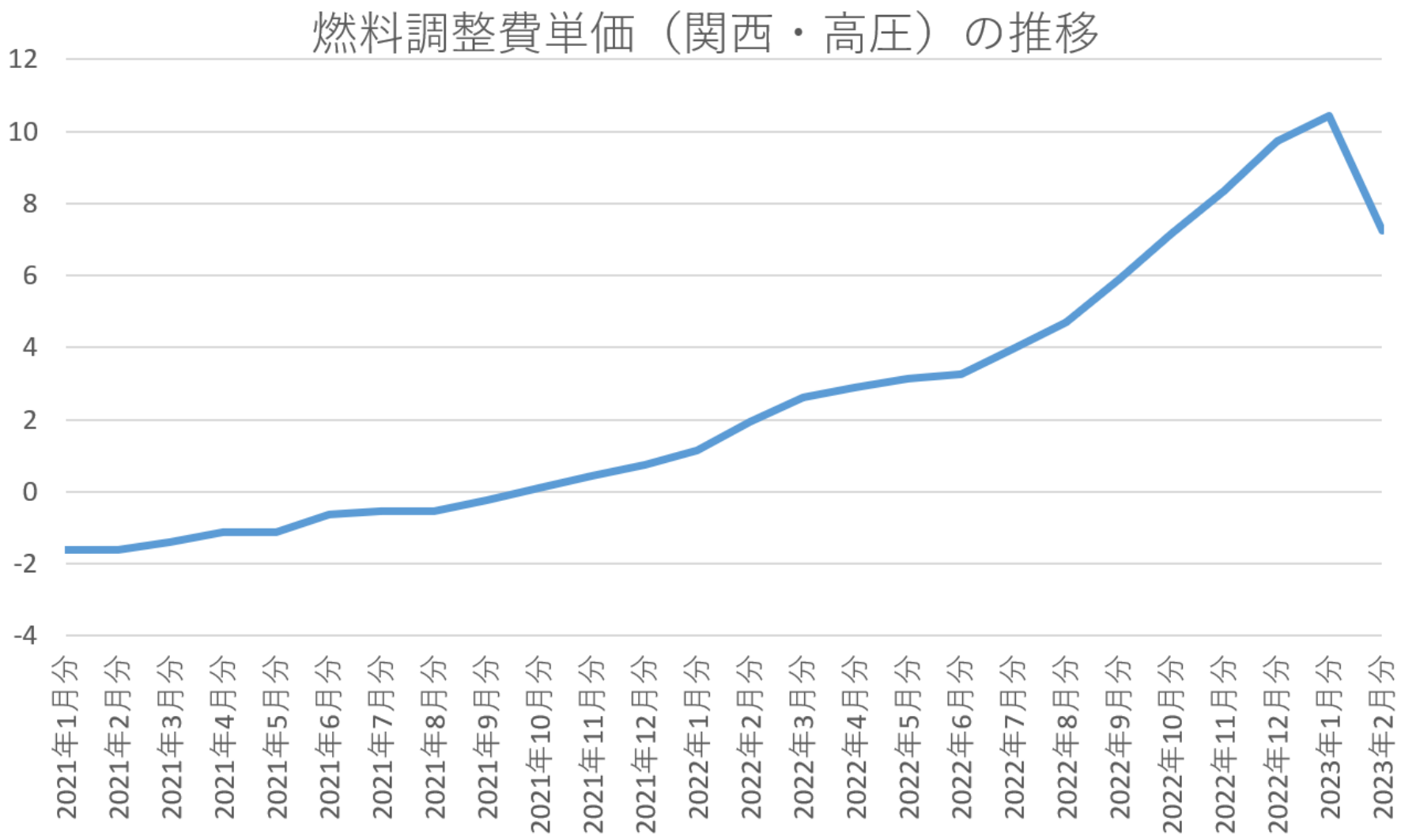
14：30終了予定

はじめに

・今回のセミナーについて

・京都府地球温暖化防止活動推進センターとは

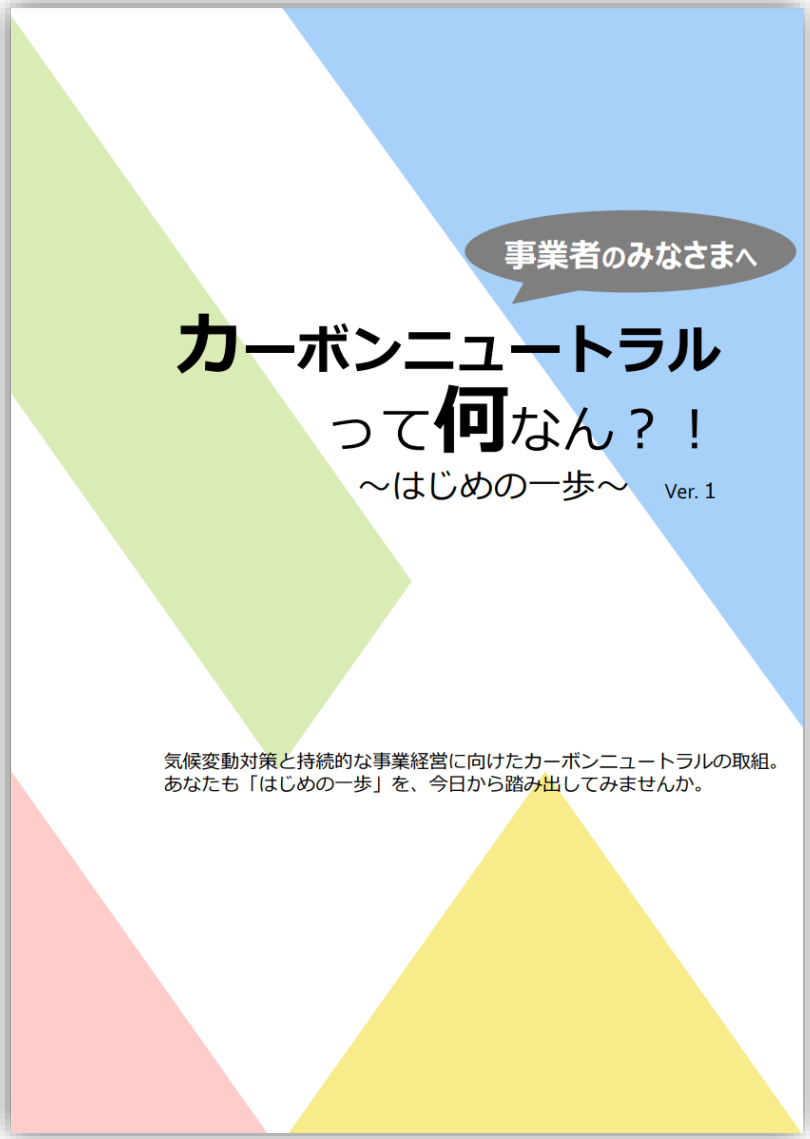
光熱費の値上がり



１kWhあたり
（円）

関西電力送配電株式会社ウェブサイト掲載情報より作成

脱炭素経営



経済産業局・近畿地方環境事務所が作成
https://kinki.env.go.jp/page_00003.html

～事業者のみなさまへ～　カーボンニュートラル達成に向けた取組ステップ

しる！ STEP⓪

カーボンニュートラルとは何かを知ろう！

- カーボンニュートラルとは、温室効果ガス※1の排出を全体としてゼロにすることを意味します。
- 地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて、日本では「2050年までにカーボンニュートラルを目指す」ことを宣言しています。

Point！ サプライチェーン全体でのカーボンニュートラル達成を目指す動きが大企業を中心に増加、取引先企業にも影響

➡ **中小企業にもカーボンニュートラルの取組が求められる時代に！**

※1　大気を温める特性をもった気体の総称。その中でも二酸化炭素（CO_2）が大半を占めるため、地球温暖化対策ではCO_2削減に関するものが多い。

はかる！ STEP①

自社のCO_2排出量を計算してみよう！

- 毎月のエネルギー使用量（燃料や電気）と、それぞれに設定された排出係数※2をかけ合わせることで、自社のCO_2排出量を計算することができます。

Point！ 毎月のエネルギー使用量が把握できれば、算定ツールを活用してすぐに計算可能

Point！ 自治体や商工会議所等の団体が実施している省エネ診断等を積極的に活用

➡ **自社のエネルギー使用量を正しく把握することで、CO_2削減方法が見えてくる！**

※2　1単位あたりの活動量から排出されるCO_2の量を求める係数。

へらす！ STEP②

CO_2排出量の削減に努めよう！

省エネ　再エネ　燃料転換・電化　環境価値の購入

- Step①で得られた自社のCO_2排出状況を元に、どの部分にCO_2削減の余地があるかを検討し、CO_2削減効果の大きいものや、取り組みやすいことから優先的に実施します。

Point！ CO_2排出量の削減に向けては、多種多様な取組の中から自社にあったものを検討し、組み合わせて実施

省エネ

高効率機器の導入や運用改善でエネルギー消費量を削減

設備導入	運用改善
LED照明、高効率パッケージエアコン、コンプレッサー等の導入	空調機フィルターのコイル等の清掃、機械の運転時間短縮等

LED

再エネ

太陽光発電機器の導入・利用や再生可能エネルギー由来の電力の購入

①自家発電・自家消費

②小売電気事業との契約（再エネ電気メニュー）

燃料転換・電化

温室効果ガスの排出量ができるだけ少ないエネルギーに転換

例）
・重油ボイラーを都市ガスボイラーへ転換
・ガソリン車をハイブリッド車や電気自動車へ転換

OIL ➡ GAS

環境価値の購入

温室効果ガスの排出量を排出しないという価値そのものを購入し自社の削減量としてカウント

・Jクレジット制度
・非化石証書

➡ **CO_2削減の取組を進めることで、ランニングコストの削減に繋がる可能性も！**

つづける！ STEP③

自社のカーボンニュートラルへ！

- カーボンニュートラルの取組を自社の戦略や経営計画に位置づけることで、他社との差別化や自社のPRにつながります。
- 金融機関においても、事業者のカーボンニュートラルの取組を後押しする動きが進んでいます。

Point！ CO_2を削減すると経営面からも様々なメリットが得られる

Point！ 世界的な流れを受けてESG投資※3が拡大

➡ **カーボンニュートラルの取組を推進することで、新たなビジネスチャンスに繋げよう！**

※3　投資家や金融機関が環境などの要素を考慮して行う投融資のこと。

資金調達に対する優遇

競争力強化
知名度や認知度向上

自社技術を活用した新事業への展開

人材獲得力の強化

●Step①で得られた自社のCO_2排出状況を元に、どの部分にCO_2削減の余地があるかを検討し、CO_2削減効果の大きいものや、取り組みやすいことから優先的に実施します。

Point！ CO_2排出量の削減に向けては、多種多様な取組の中から自社にあったものを検討し、組み合わせて実施

省エネ

高効率機器の導入や運用改善でエネルギー消費量を削減

設備導入	運用改善
LED照明、高効率パッケージエアコン、コンプレッサー等の導入	空調機フィルターのコイル等の清掃、機械の運転時間短縮等

再エネ

太陽光発電機器の導入・利用や再生可能エネルギー由来の電力の購入

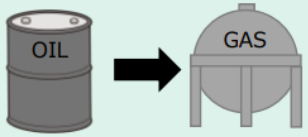
①自家発電・自家消費

②小売電気事業との契約（再エネ電気メニュー）

燃料転換・電化

温室効果ガスの排出量ができるだけ少ないエネルギーに転換

例）
・重油ボイラーを都市ガスボイラーへ転換
・ガソリン車をハイブリッド車や電気自動車へ転換



環境価値の購入

温室効果ガスの排出量を排出しないという価値そのものを購入し自社の削減量としてカウント

・Jクレジット制度
・非化石証書

➡ **CO_2削減の取組を進めることで、ランニングコストの削減に繋がる可能性も！**

京都府温暖化防止センターとは

KCfCA 京都府地球温暖化防止活動推進センター
Kyoto Center for Climate Actions

1 担い手のサポート

年間 100 回以上の啓発グッズの貸出。
地球温暖化防止活動推進員研修会の実施などによる情報共有・担い手育成など。

2 モデル的な事例づくり

エコと防災を関連させたワークショッププログラムの開発と実施。地元産食材活用による輸送エネルギー削減プロジェクト。ホームセンターを活用した簡易省エネ改修術開発プロジェクトなど。

3 活動の面的展開

夏休みに家族みんなで省エネに取り組む「夏休み省エネチャレンジ」。 家庭の実情に応じた省エネ方法を提案する省エネ相談所やうちエコ診断など。

- 京都府内の気候変動対策を様々な面からサポートし、一層活性化させることを目的としています。
- 京都府知事より指定を受けて活動。（運営：NPO法人京都地球温暖化防止府民会議）

（１）

初期費用ゼロ円で設置可能！
今注目の0円ソーラーについて

講師：重原　奈津子　氏

京都０円ソーラープラットフォーム事務局

（２）

初期投資０円で再エネ利用率向上

～自家消費型太陽光発電システム(PPAモデル)～

講師：亀井　一幸　氏

エフビットコミュニケーションズ株式会社

質疑応答

環境省
クールチョイスに
ご賛同ください

COOL CHOICEとは

脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。
できるところから、「ゼロカーボンアクション」に取り組んでいきましょう。

2015年に、すべての国が参加する形で、2020年以降の温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」が採択され、世界共通の目標として、世界の平均気温上昇を２℃未満にする（さらに、1.5℃に抑える努力をする）こと、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが打ち出されました。

その後、2020年10月に、我が国は2050年カーボンニュートラル宣言を行い、2021年４月には、2030年度に2013年度比で46%削減を目指すこと、さらに50%の高みに向けて挑戦を続けていくことを表明しました。

「COOL CHOICE」は、CO_2などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」をしていこうという取組です。

ご案内

2023年2月20日（月）10時～

ウェビナー
脱炭素＆環境経営でブランド力UP
～京都の元気な中小企業～（仮）

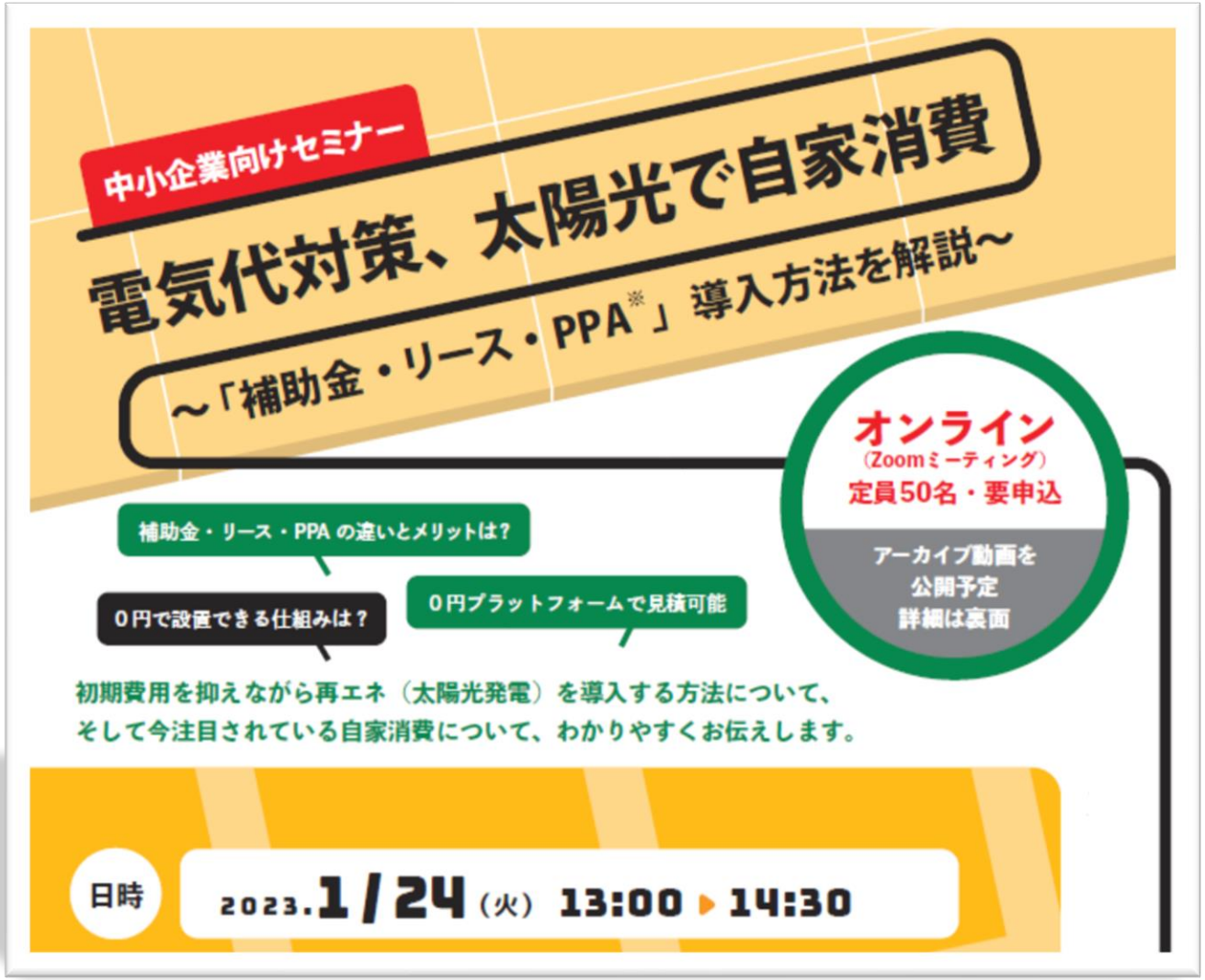
本日の資料＆アンケート

・本日の資料は、【中小企業向けセミナー】
「電気代対策、太陽光で自家消費」お知らせページに、後日掲載予定です。
https://www.kcfca.or.jp/information/information-17980/

・アンケートにご協力をお願いします。　⇒
https://forms.gle/T8jQhPj7LYaoWeqb7

・本日のアーカイブ動画の閲覧を希望される方は
視聴の申込をお願いします。
https://forms.gle/pBpKx12iseEJ2SvF6

ご参加、ありがとうございました。



このセミナーは、環境省令和４年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における地球温暖化防止活動促進事業）の一環で実施しました。

KCfCA Kyoto Center for Climate Actions 京都府地球温暖化防止活動推進センター